

インターツム 2003 - ケルン国際家具産業・木材加工見本市

2003年5月23日(金)～27日(火)
ドイツ連邦共和国 ケルン・メッセ会場

- ファイナル・レポート -

より広い分野に及ぶデザイン性、さらに進んだイノベーション、トップクラスの来場者ケルン・インターツム会場のムード良好

新しい見本市：広州インターツムが2004年に中国市場を開拓

「より広い分野に及ぶデザイン性、さらに進んだイノベーション、トップクラスの来場者」ケルン・メッセのヴォルフガング・クランツ取締役は、今年のケルン・インターツムの成果をこう締めくくった。「全体に今年のメッセは目に見えて取引が活発でした」クランツ取締役は続ける。家具生産と内装を扱う世界最大のメッセは、130ヵ国から5万4千人の来場者(2001年は117ヵ国約6万2千人)を引き付けた。トップクラスのバイヤーや同等の権限を持つバイヤーが、厳しい外部環境にもかかわらずほとんど出揃った。「来場者層で見ると、より高い役職の来場者がはっきりとトレンドになっている」と、クランツ取締役は結果を分析した。従来からすでに高い水準にある外国からの参加は、今や全体の三分の二にまで増加した。こうしてケルン・インターツムは、今回もまた家具製造業界とインテリア業界に対して、グローバルなコミュニケーションや取引を仲立ちする機能を大いに発揮したのである。開催前には出展者の予想は控え気味であったが、それを上回る成果が見られ、出展ブースでは好調と満足のムードが圧倒的であった。

インターツム2003の主要トレンドは以下の通り。

- * デザイン性は関連分野でもますます重要性が高まり、技術的なイノベーションや最適な機能と並ぶ位置を占めてきている。
- * 賢いヒンジで、家具の使いやすさと配置換えの際の移動性が向上。
- * 考え抜かれたドロ잉システムは、死角をなくしたより広い空間や使い勝手のよさ、簡単な操作を実現。
- * 豊富な選択肢と技術的正確さで納得の装飾。
- * 化粧板では多彩さがさらに充実。家具メーカーはエキゾチックな種類の木材をますます取り入れ、自分の趣向を求める消費者の流れに沿ったトレンド。
- * フローリングのムク材では、エキゾチックなものに引き合いが見られた。竹やココヤシに需要の広がり。ラミネートの施工方法はさらに容易になっている。
- * クッションカバーでは高級レザー張りに強い需要。多彩な品揃えのファブリック素材で需要の明暗を分けるのは、汚れにくいといった特徴。
- * 省エネ・省資源機器は、国際取引を行う周辺機器産業にはさらに重要となる標準要件。

ノルトライン・ヴェストファーレン州立デザインセンターとの共同企画による第2回インターツム賞「インテリジェント素材とデザイン」が授与された。このインターツム賞により参加作品の価値と技術的ノウハウが、工業デザインおよび建築業界の意思決定者に橋渡しされ、合計22製品が錚々たる審査員から表彰された。

来場者の目を奪ったのは製品そのものだけでなく、出展を機会に自社の経営哲学や市場での位置づけを展開した、部分的にひじょうに個性的なブースでもある。この意欲は、ケルン・メッセが展示会場を明らかに付加価値をもたらすように配置したことや、特別プログラムを別の実現する形でさらに完結された。つまり、「デコラティブ表面」の機能性と価値という可能性を心に訴えかける形式で「表面材の魅力」フォーラムが、また、素材の森を散策しながら革新的な木材素材を体験できる特別ショー「グリーン・イノベーション」が演出され、ケルン・インターツムは来場者に付加価値をもたらし、他の見本市とは一線を画したのである。

ケルン・インターツムに併行して2003年5月22日から25日まで開催されたドイツ家具職人指物師会議も大きな関心を呼んだ。

ケルン・インターツムが2005年4月29日から5月3日まで新たに幕開けするのに先立ち、ケルン・メッセは輸出に重点をおく企業に対して、南中国の大都市広州で新しい出会いの場を創造する。「広州インターツムを通じて当社は、周辺供給産業と機械業界に中国という成長市場への関わりをさらに集中的に実現して、新たな消費圏との重要なコンタクトを橋渡しします」ケルン・メッセのヴォルフガング・クランツ取締役は、新たなイニシアチブについてこう述べている。広州インターツムは広州国際コンベンション・見本市センターにおいて、ケルン・メッセと中国貿易センターグループ、中国国際家具見本市(CIFF)主催者が共催する。広州インターツムの会期は、2004年3月18日から21日まで開催される中国で最も重要な家具見本市の一つ、中国国際家具見本市に合わせ、2004年3月20日から23日まで開催される。この併行開催によって取引の潜在力が付け加えられ、相乗作用が期待される。

ケルン・メッセに関しましては、下記までお問い合わせ下さい。

ケルン・メッセ日本事務所

〒105 0001 東京都港区虎ノ門5 - 13 - 1 虎ノ門40MTビル

Tel: 03 - 5405 - 2202 Fax: 03 - 5405 - 2203

E - Mail: kmjpn@koelnmesse.jp

URL: kmjpn@koelnmesse.jp